

# 都高P連会報

発行：東京都公立高等学校PTA連合会(都高P連)  
編集：都高P連

事務局：〒101-0048 東京都千代田区神田司町2-7-6 鈴木ビル3F  
電話：03-3294-0281 FAX：03-3294-0283

## 平成20年度都高P連 会長選挙(臨時)が 行われました

20年度は8月に元事務局長の不正会計問題が発生し、その後運営をめぐって混乱が続きました。

森谷一夫前会長は11月30日の臨時総会をもって辞任するにいたしました。

都高P連会則第5条、第6条及び第10条、施行細則第3条及び会長選挙に関する規程に基づき、平成21年1月26日(月)国立オリンピック記念青少年総合センター4階416号室において会長選挙の信任投票が行われました。

選挙管理委員会は2月2日結果の確定を行い、深川高等学校PTA会長 石居靖彦氏(東部南地区)が平成20年度の会長に信任されました。

投票構成員数 146人  
有効投票数 95人  
信任票数 50票

不信任票 43票  
無効白票数 2票

当選のあいさつの中で、「緊急に取り組まねばならないことがある、6月の定期総会までどんな道筋ができるかを全都の会長に諮っていきたい。中長期的に都高Pを取り組まねばならないことを考えていく必要がある。」

経済的理由で学業を断念せざるを得ない子ども達への支援や、都立高校の施設整備の問題、履修科目の課題など。

保護者の声を吸い上げて行政につなげてきたい」と語り、都高P連の活動の正常化を期して新たな一歩を踏み出しました。



信任後のあいさつをする石居会長

## 2月25日 全都会長会が 行われました

2月25日(水)19時より国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟501号室にて、全都会長会が開催されました。

各単位PTAにおいては受験期にあわただしい時期ではありましたが、多数の参加を得て、テーマごとの分科会形式での情報交換を活発に行いました。

この折に、石居会長より、今後の方針が示されました。

### 《今後の都高Pの方針》

都高P連は言うまでもなく、都内の公立高校の単位PTAを会員とした組織です。当然のことながらその目的は、単位PTAに所属する生徒・保護者・教職員の教育環境や教育内容の向上を求めるものであります。常に、単位PTAの目線に立

- 目次
- ①平成20年度会長選挙(臨時)  
全都会長会開催  
都高P連今後の方針
  - ②都高P連今後の方針(続)  
分科会・情報交換報告
  - ③分科会・情報交換報告(続)  
平成21年度会長選挙
  - ④単位PTA・地区の活動から
  - ⑤⑥東京都幼小中高  
PTAリーダー合同研修会  
親子の絆~心と体の健康づくり~
  - ⑦農業高校訪問 東京マラソン取材
  - ⑧20年度 都立高校生の活躍



全都会長会の様子①

って、子ども達のためになることを考え、立案企画実行していく組織であるべきと考えています。しかし、最近の都高Pの現状は、大人の醜い争いや、経理面での不正など、会員である単位PTAの信任に依っていない面がありました。それが会員の不満や不平を引き起こし、信頼を損ねていると思われれます。率直に現状を認識し、連合は誰のためにあるのか、そして何を

1. 経済的支援について  
経済の急激な悪化により、保護者の離職、転職、事業破綻などの事情で中途退学を余儀なくされている生徒の存在が報道されています。また、大学に合格しても入学金が用意できず断念するというケースもあります。いずれも現在の奨学金制度では救済が困難な事例であります。都高Pでは都教委、議会に働きかけ、緊急な支援をもとめていくつもりです。

2. 都立定員枠の拡大  
都教委と私立中高協会との間の公私連絡協議会は、今年が新たな取り決め年になるため、都教委とともに都立枠の拡大を目指して働きかけようと思えます。

3. 専門系高校への設備・器材の充実  
都教委は工業・商業・農業・工芸などの専門系高校の充実を集中的に行っていますが、算の関係からも、重点的でしかなく、学校間の格差が広がっています。速やかに標準ミニマムを作って、格差解消をお願いしたい。専

門系高校は物作り、人作りの国家の根源をなす学校と位置づけたいと思っています。

#### 4. 履修科目のうちの必修科目の弾力的運用

センター試験、入試科目などの状況から、硬直化した必修科目について各校の現状に即した形での弾力運用を求めていく。必修科目の選択に関し、校長の裁量範囲の拡大を目指したい。

#### 5. キャリア教育の充実

キャリア教育は子ども達の人生設計に欠かせないものとして、その充実が叫ばれています。しかし、その子どもが置かれている環境や状況により、内容は異なります。

都高P連には、校長協会、専門家を交えてマニュアル作りまで踏み込んだ活動が必要と思われまます。校長協会でも専門の部会があり、歩調を合わせた活動が可能です。

以上のうち、3、4、5については、直ちにという問題ではなく、特別委員会（ワーキングショップ）を作って、

資料集めや調査をしなごらの活動と考えています。単位PTAの会員さんたちがこうした委員会やワークショップに自由に参加できる、開かれた都高Pを目指して参ります。ご参加、ご協力をお願い申し上げます。

#### ■分科会・情報交換から

##### 【分科会テーマ】

- ① 連絡網について
- ② 委員・役員決め、会費徴収について
- ③ 学校設備・機材について
- ④ 通学の安全について
- ⑤ 都高P連として取り組んでほしいこと

##### ■各分科会の報告

- ① 連絡網について（7校）  
連絡網を「使っている」↓3校（クラス毎）  
「使っていない」↓3校（担任の先生が各家庭に連絡。子どもを通して手紙を配布、クラス毎で判断、配布プリントによって連絡）  
今後↓・ペーパー連絡網廃止・メール配信を考えている・ホームページ

ージの活用  
課題↓PCを管理しなくてはいけないこと（個人のものかPTAのものかも含め）。ケータイブやPCを持っていない人への対応。プライベートマークしていない。

② 委員・役員決め、会費徴収について（20校）  
☆役員決めの現状、困っている点・基本的3年間クラス替えがないこと、中途退学者が多いこと等で、本部役員の選考も毎年難航している。クラス委員決めは入学式終了後に体育館を閉め切って行っている。

● 封書にて自薦他薦で募集。本部役員は前年度から半分くらいは残ってもらっている。簡単な監査、書記、会計の順から決まって、なかなか会長は決められない。  
● 学校説明会で、PTAアンケート「やってもよい・やる人がいなければやる・できない」をとる。毎年改選するので、2、3年生も同じアンケートを取る。また、役員会が、学年委員からピックアップする。

● 入学手続き案内の中にアンケートを同封し、3年間の行事でお手伝いできる項目を出す。新1年生からは副会長、書記を選出している。  
● 入学式終了後に、事前アンケートを基にしてクラス委員を決め、3年間持ち上がりでやってもらう。役員は実行委員の中から決める。  
③ 学校設備・機材について  
※不具合は都高Pに報告し、都高Pから要望することが求められる。「今学校で不足している設備」

● 昨年は保護者会で決まらず、子どもがくじ引きして決めた。3年生はクラス替えがないので持ち上がりでやってもらっている。本部役員は推薦委員会により全保護者対象で無記名記入の推薦を行う。  
● 入学説明会でアンケート配布、入学式に回収し、アンケート結果でクラス委員を決める。2、3年生もそのアンケートを基にして再度連絡をしながら決める。

☆特別教室の空調設備がほしい  
教室のガスストーブが使える（空調ではない）  
↓設定温度を上げることで対応可  
☆設定温度が現実に合わせていない（夏・冬ともに）  
☆シャワーの温水化（アトピー体質、敏感肌の生徒がいるため消毒槽を使用しない方向である）  
☆設備の定期点検をしてほしい  
☆耐震工事の進捗状況を知りたい  
☆セキュリティの関係で学校内に立ち入れない（夜間、土日使用、利用基準）  
★PTAで使用できる部屋がない  
★PTAの備品を置かせてほしい

★印の3項目は、学校間格差があまりに大きいので、一定基準を作成してほしい  
④ 通学の安全について  
※参加希望者1名であったため、分科会が成立しなかった。  
⑤ 都高P連として取り組んでほしいこと（参

一人ひとり一つひとつを大切に。  
MSIG 三井住友海上

あなたのすべてを守りたい。

保険のことなら  
三井住友海上代理店まで。

加17校)

●カウンセラー派遣に  
関して

○音楽、美術専攻の生徒にはカウンセラーが必要。2年前から都からの派遣がされない。目下、PTAで月1回依頼している。このカウンセラーの派遣をしてほしい。

○エンカレッジスクールとして、週1回カウンセラー来校。退学者、不登校者が多いのでカウンセラーが必要な現状がある。

「カウンセラーが来ている学校では」  
○カウンセラーの経験値によって対応が異なる。カウンセラーの質の向上を望む。

○退学者の減少には結びついていない(卒業時には1クラス分減少)果たして、悩んでいる生徒に役立っているかについても疑問がある。

○カウンセラーがローテーションするのはどうか疑問。  
○経済的理由があり、心のケアが必要な現実。

○カウンセラーがいても悩みが解決しないことも現実。

●学区から地区体制に

変わり、支援センターとPTAとの関係は

○支援センターは地区により温度差がある。○今後の課題として、各支援センターが足並みを揃えてもらえるように都高P連が働きかける必要がある。

○支援センター体制になって要望が控えられている。共通、個別の出し方をまとめたい。

○各校に要望を出してもらってはどうか。○定期的に要望書を配布してほしい。

○エアコン20度設定は変えられないのか  
○都教委、議会には、アンケート集計を行い数字を示して、都高Pとして要望していく。

○一斉に調査してまとめをして提出するといふ迅速さが必要で、予算がらみの事業は特に解決しにくい。7月までに集約しないと、都の次年度予算化に反映されない。

○一律にできることと、各校で解決すべきことがある。  
例：グラウンドが狭い、質が悪い↓環境整備  
ホームページ、一斉配信の整備など

●その他

○都高Pのホームページに本日の会長会配布の資料を掲載してほしい。

○会計処理において不明の部分の解明がないと、都高Pへの会費支払いを単Pで納得してもらえない状況にある。地区では脱退するという学校もあるの

で、ぜひ不明出金に関して、解明してほしい。都高P連として組織の危機ととらえてほしい。



全都会長会の様子②



分科会の発表

# 平成21年度

## 都高P連

### 会長選挙

都高P連会則第5条、第6条及び第10条、施行細則第3条及びび会長選挙に関する規程に基づき、平成21年3月17日(火)国立オリンピック記念青少年総合センター1階101号室において会長選挙の信任投票が行われました。

選挙管理委員会は3月24日結果の確定を行い、深川高等学校PTA会長 石居靖彦氏(東部南地区)が平成二十一年度の会長に信任されました。

投票構成員数	145人
有効投票数	65人
信任票数	45票
不信任票	18票
無効白票数	2票

当選のあいさつの中で、「不信任に含まれている意味を考えていきたい。」

本当に都高Pは生まれ変わるのか、あの不正会計事件のようなと起こらないといえる

のか。この点については、事務局2名、会計担当副会長が日々の入出金を行い、3ヶ月に一度監査を行い不正の起きない運営を行っている。

一番大切なことは組織の中味のことである。大変困難なことではあるが、メリットは与えられるものではなく作り出すものであるという点をお考えいただきたい。

そして会議に参加、提案できる開かれた都高Pにしていきたいと考えている。

従来貧弱であった情報の発信についても充実させていきたい、全高Pへの派遣や、他団体への派遣の報告や、頂いた資料の開示、掲載など、会員の皆様の手元に届ける工夫をしていきたいと思うので、こまめに単Pの場で活用していただきたい。

また、「専門系高校への設備・機器材の充実」「履修科目のうち



安心・安全をひろげたい。  
マングローブ植林は、  
地球の未来にかけた保険です。



私たち東京海上日動は、1999年度からNGO「マングローブ植林行動計画」と「財団法人オイスカ」をパートナーに、マングローブ植林を始めました。  
ひろく地球全体を「安心・安全」でつつみこむために、当社はこれからもマングローブ植林をつづけていきます。



の必修科目の弾力運用」「キャリア教育の充実」について委員会を立ち上げる。どなたでも参加を希望していただきたいと思います。

退会を申し出ている学校もある。何年にも渡る負の遺産の蓄積に我慢ができない、何年後かに戻ってくるかもしれない、との文書が添付されていた。組織を作り変える義務が我々にはあると考える。

都高P連という、都に認められた社会教育団体の目的は、変わり行く社会と、教育環境のもとで、生徒たちのために単位PTAが一層の学校支援をしているように、教育行政に関する情報提供と会員相互の研鑽につとめ、諸条件の整備をすすめるために活動していることにある。

都立高校に通う生徒・保護者・教職員の利益に合致することのためにこの組織は活動してまいりたい、皆様に張りましょう」と結び、新出発の言葉としました。



# 単位PTA・地区の活動から

## 調布南高等学校

PTA会長 丹澤 勉

### ■若松祭

文化祭では保護者への一つの癒し・休憩場所として「わかまつ喫茶」を開設しています。「わかまつ喫茶」は、本校PTAわかまつ会の命名です。

前年までは飲み物にお菓子付きだったのですが、20年度は前年度のアンケート結果を反映させ、飲み物のお代わりやおにぎりを販売いたしました。この喫茶は学校との十分な連携の中で成り立っております。

それに加え、新たに一教室学校側から提供していただき、PTAコーナールの開発も試みました。各委員会の活動内容の展示・お誘い、ポプリーを使った小物づくり、休憩場所などとして、広く保護者の方に利用していただき、身近に開けた風通しのでよいPTAを理解していただくとういうものです。

## 調布市民駅競走大会

調布市の大きな伝統行事の一つに「調布市民駅競走大会」があります。1月下旬の日曜日、調布市内をコースとして開催されます。この大会にPTAとして初参加いたしました。5人で5区、PTAわかまつ会のTシャツを着て走りま

す。第1区がPTAで会長が走者を勤めました。第2区から第4区までを先生方、第5区の同窓生までたすきをリレーします。記録を指す人、参加することを楽しむ人などさまざまですが、私は後者の方でしょうか。高生の方の走り方にはとてかなうはずがありません。

先生方はこの時期とても多忙なのですが、ありがたいことに走者として引き受けて下さいました。PTAとして、こういうつながりを持つことがとてもうれしいです。これからもこのつながりを大切に活動できればと願

## 校内マラソン大会

PTAが関わっている学校行事の一つに、校内マラソン大会があります。2月上旬、多摩川の河川敷・土手を男子8キロメートル、女子6キロメートル走ります。このマラソン大会にPTA会長も男子生徒と共に走りま

す。ゴールすると、今年度は健闘を称えPTAより軽食や飲み物などを用意させていただきました。

こうして、肩を並べて生徒と対話する機会が持てることがとてもうれしいです。そして、生徒を身近に感ずることができると時でもあります。2月の多摩川はとても寒いのですが、生徒一人ひとりの笑顔が我々PTAへのご褒美なのです。

## 目黒高等学校

12月11日(1年生対象) 赤坂六本木診療所赤枝恒雄先生による『性教育講演会』

診療所を開業しながら、夜間は六本木のハ

ンバーガーシヨップや恵比寿のライブハウスで街角相談室を設け、性に関する教育活動に大変な力を注がれている産婦人科医師の赤枝恒雄先生に講師をお願いしたものです。

ネガティブなイメージが強い性に関する問題は、学校や家庭での指導の遅れを横目に15歳〜19歳の人工妊娠中絶件数、および性感染症罹患率が年々増加していることが危惧されています。目黒高校では高校1年生を対象にし、性行動の若年化に伴う様々な問題の実態について非常にわかりやすく、生徒の視点に立って講演していただきました。雑誌等の極端な性の情報の氾濫は生徒に間違った知識を植え付ける可能性もあり、データに基づいた正しい予防教育は重要だと考えます。赤枝先生のお話には少々刺激的な内容もありましたが、性感染症のスライド写真を目の当たりにした生徒達は、若年化して性行動の実態について感じるものがあつたと思えます。身体や性を理解する一助とな

## 細かいところでもほめられたい。

保険をもっと便利にもっと身近に、もしもの時にお客さまを守る個人用自動車総合保険「ONE-Step」やインターネットによる契約と行き先別にリスクを細分した新・海外旅行保険「off! (オフ)」など。あったらいいな、をカタチにする柔軟な発想ときめ細やかなサービス。21世紀、日本の新しいライフスタイルに合った高品質の安心を力強く、ご提供します。



## 株式会社 損害保険ジャパン

〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1 TEL. 03(3349)3111  
ホームページアドレス <http://www.sompo-japan.co.jp>

SJ05-12524 (2006.3.1)

つたものと思います。

当日生徒からは、さまざまな質問が寄せられました。

★エイズとHIVは違うのか？

エイズとはHIVのウイルスに感染した状態。10年以上経て発病する場合もある。HIV感染者には発病しない人もいますので、そういう人は病人ではない。エイズの検査を受けている人は、アメリカでは30%、日本では0.09%しかいない。エイズについてもっと知ってもらおうと、レッドリボン活動を行っている。エイズの治療費は薬代などとても高く、年間300万円くらいかかってしまいます。

★性感染症とは？  
性交渉をしなけらばうつらない病気のこと。  
★男の子と女の子の性について  
★避妊について  
★妊娠・出産について  
★若い性の問題点について  
★性同一障害について

## ■東京都教育委員会委託事業

### 東京都幼小中高

### PTAリーダー合同研修会

#### 親子の絆

#### 心と体の健康づくり

「幼小中高PTA連絡協議会」では、「親子の絆」を共通のテーマとして取り組んできました。

生活習慣の確立や健康づくりは、自立した大人として成長していくためのいわば土台作りとなる。

健康な生活や健康づくりと親子の関係という視点から研修会が盛大に開催された。ここに概要を紹介する。

平成21年2月1日(日)  
14時～16時30分

国立オリンピック記念

青少年総合センター

カルチャー棟小ホール

主催：東京都教育委員会

受託：東京都公立幼小

中高連絡協議会

主管：東京都公立高等学校PTA連合会

講演会とパネルディス

カッション

テーマ「親子の絆」

心と体の健康づくり

講演：星旦二氏(首都

大学東京大学院都市科学研究科教授(公衆衛生学・健康政策学・予防医学)

「子どもの好ましい生活習慣の形成は、僕は基本は夢だと思っています」

「子どもも成長するし、親も成長する、そのダイナミズムという考え方が大事」

(印象的な講演部分を抜粋して紹介します。)

#### ■家族が大事

全体のねらいは親子の絆ということで、年齢幅でいろいろな健康の意識の格差があるでしょうけれども、生活習慣の確立という意味では、親子の関係が重要だということを共通認識したい。

笑ったら、がんの免疫細胞がふえるという非常に大事な研究成果が出ています。血圧と血糖はもちろんこの

とですけれども、やはり笑える家族が大事かなと思っています。どうぞ、食事をしながらきょうの一日を語らつて、失敗も含め、楽しいことももちろんですけれども、みんな話しかけて、楽しい一日を過ごしていくというところが、私は大事だと思います。

#### ■医療が整っているから長生きか？

東京は長生きではない(医療が整っているから長生きとはいえない)無医村が長生きです。

#### ■夢が大事

高齢者で旅行をしている人は、圧倒的に長生きです。どんどんおじいちゃん、おばあちゃんにお金をあげてね、年に1回でいいから旅行に行かせてちょうだい。この9月に行きたいのでということ、足腰を頑張つて丈夫にします。そんなものです。人は夢で動きます。

#### ■スピリチュアルとダイナミクス

WHOはすごい悩んで、50年間悩んで、50年たった1999年に「ダイナミクス」という言葉と「スピリチュアル」という言葉を提案したんです。これがとても大事なんですけれども、スピリチュアル、霊的という言葉もありませけれども、これは生きがい結構です。もう一つ、とても大事なものはダイナミクスです。ダイナミクスというのは、ものを一時点で決めないことです。もっと連続的にものを見ていく考え方とあんまり小さいことにこだわらないで、ものを大きく見たいだくという話です。



講演者 星 旦二先生

# AIUの高校生総合保障制度

## (こども総合保険)

私共AIUは、日本で営業を開始して早や60年が経ちました。

学校・PTAを通じた保障制度にも25年以上ものあいだ積極的に取り組み、

おかげさまで全国25,000校以上の学校・PTAにて学生総合保障制度をご採用いただいております。

社会貢献事業「高校生国際交流プログラム」



**AIU保険会社**

エイアイユー インシュアランス カンパニー

東京都千代田区丸の内1-1-3 〒100-8234

### ■豊かに生きるために 健康はある

健康は医療では規定されません、大事なものは日々の生活そのものがです。手を洗ってうがいをし、楽しく生きることに。健康のために生きていくのはありませぬ、豊かに生きるために健康はあるんです。

### ■家族、役割意識

僕たちの規定は簡単です皆さん、家族に決まっています。食事を囲むことに決まっています。もつと大事なものは、お父さん、お母さんが、この日曜日は子どもと一緒に遊ぶこと、これが絶対大事です。いやみです。(笑) そういう家族こそが、子どもの豊かな生活、楽しい学校生活を規定し、同時に子どもの生活習慣形成にすごい大きな力を発揮するであろう。やっぱり小学生、幼稚園の時代こそ、子どもと一緒にもつと遊びましょうよ。外に行きましよう、山にも行きましよう、海にも行きましようよ。コンサートにも行きましよう、そして食事を囲みましようよ。きよ

う一日のこと、頑張ったサッカーのこと、負けた試合のこと、勝った試合のことを聞いてあげてください。逆にお父さん、お母さんがつらいことも子どもに相談してもらえませんか。お父さん、お母さんのつらいことを子どもにも最も相談しない国、日本です。もつと驚いてください。つまり、それは子どもを一個の人格のある人間として位置づけていないからです。もつと大事なことは、子どもの一言の発言で、親がハッとすることは幾らでもみなさんあるはずでしょう。そのことに気づいてないからです。つまり、我々は子どもからも学べるんです。子どももしっかりと親のためになれる自分ということがあるたら、つまり役割意識が強化されまうから、子どもは責任感も出てくるんです。

### ■高校生と自己肯定感

高校生が酒、たばこに手を出す、その理由は何でしょうか。時間がないので30秒で話しかってください。これも、東京都の教育庁と

共同研究をさせてもらいました。これも非常にうれしかったです。当たり前です。熱中できることがあつて、学校が楽しくて、将来の自分のやりたい職業の夢が明確になつている子ほど、酒やたばこには手を出していませんでした。もちろん、薬物にも手を出していません、当たり前のことです。ね。ということは、酒を飲んで、たばこ飲んで、薬物に手を出した子どもを集めて指導するのなんかやめてください。そうさせてしまつた背景には、希望、夢、つきたい職業、自己効力感(自己肯定感)が弱いからです。それは、間違いなく、僕は家族だと思いません。友達関係もきつとあると思いませんけれどもね。

豊かな高校生活こそが喫煙、飲酒に抑制的な影響を与えるということもわかつてきました。どうぞ、夢を持つて前向きに生きる、このことを高校生にも大事にしてください。自分が大好きで、保護者と将来の話をしてる子ども

ほど、悩む体験も若干少なめですけれども、何よりもおれは健康だと言っているし、学校は楽しいと言っている、熱中できることがある。これを僕たちは「充実学校生活」というふうに名前をつけましたけれども、充実した学校生活を皆さんの子どもさんが高校で過ごすつとほしければ、もつともつと話しをして

自分で自分のことを好きだよ、自己肯定感と言いますが、そう思えるような子どもにぜひしてあげてください。それが、おまえはだめだ、だめだと言つていたらだめになります。いいところを、ぜひほめてください。偏差値だけじゃなくて、優しさとか、サッカーがうまいとか、何でもいいと思えます。笑わせ



講演を聴く参加者

### ■財布の出し入れ?

人が外に出るか出ないかは、圧倒的に決めるのは、財布の出し入れでした。足腰の痛みとかは関係ないです。病氣も関係ない。主観的な健康観と、もう一つ大事なものは預貯金の出し入れでした。おじいちゃん、おばあちゃんの財布を預かっている人がいたら、ぜひ返してあげてください。いね。見てください、ほら、減多に外出しない人は、3年たつと3割、6年たつと5割死にやいます。こんな大きな差が出るのは、外出だから。血圧の差はほとんどないですから。どうぞ、財布を返してください。高齢者は、体が元

気だつたら長生きです。社会的にながりがあつたら長生きです。心がしっかりしていれば長生きです、これは間違いありません。だけれども、どっちが原因ですか。つまり、体が丈夫だから3年たつて足腰が丈夫で、心も丈夫で長生きなんですか。それとも心ですか、社会ですか。10秒間話し合ってください、どうぞ。心でした。これは、世界初めて発見したんですよ、僕たちが発見したのは、本当なんです。これはうれしくてしょうがなく、心でした。だから、高校生もどうも夢みたいだし、小学生も夢を持っている子が、大人もというか、高齢者も間違いなく夢でした。

### ■役割を持つ

(飼い犬の話) リーチやんと言いますけれども、18年生きました。拾ってきた犬なんですけれども、ただ、最後はほけてどうしようもなかったんですけれども、猫をもらつて初めて会った日なんですけれども、この日から実は犬のほけは治つてきました。本当、驚きました。一緒にいつも寝ていましたけど、この犬が死ぬときだけ、この猫は背中を二日間ほど寄り添つて寝てました。非常に印象的でした。動物も同じで、遊び仲間がいたり、多分、この猫を世話しなきゃいけないと犬が思い込

を持つてもらつて、その夢のために、きょう一日頑張ろうねとか、というのがいんじやないかなというふうに思いました。(世界会議の基調講演で語つた)大事なものは、口紅、化粧、身だしなみと、嫁に財布を渡さないこと、歯の主治医を持つこと、夢を持つことだという話をしてきたんです。

んだんだと思うんですけれど、私のうちでは、この犬、猫のおかげで子どもの情操教育には物すごい役立ったというふうには思っています。人間は、やはり死ぬまで元氣、ヘルシー アンティル デス ウィズ サム オブ ロール、役割を持つことが大事ではないと思っています。

※このあとパネルディスカッションが行われました。

※星先生のホームページ「生涯現役」にて健康づくり健康づくりに関する研究テーマやその経過、著書や論文が紹介されています。

URL:  
http://  
www.onyx.dti.ne.jp/star/

## 「農業高校神代農園

### での餅つき大会訪問」

日時：20年2月14日  
場所：農業高校神代農園にて、農業高校PT

場 初夏を思わせる2月14日、調布市の神代農園にて、農業高校PT

A主催の餅つき大会が開催されました。

神代農園は、国分寺崖線に沿う湧水地を囲む形で広がり、わさび田や鱒の養殖池、水田、椎茸栽培、また春には筍、初夏にはホタルが飛び交う正に天然のビオトープです。

さて、その恵まれた農園でできたもち米、古代米を使った餅つき大会は、服飾科の生徒、多くのPTAの方々が集まり、副校長先生や田中会長の開会の挨拶の下に、盛大に始まりました。餅つきは、生徒や小学生も交え、リズム良く餅がつきあがっていきます。それに合わせて、お母さん方が海苔・鯉節・醤油で味付けした餅、おろし餅、黄な粉餅、餡ころ餅など、が次々と出来上がり、笑顔をとともに次々とお腹の中へ入っていきます。

また豚汁、沢庵などの漬物類、手作りの薬味など、正に贅沢の極みでした。また古代米は、粉は黒いものの、精米すると薄緑色を呈し、つきあがったお餅も薄緑色でお味も最高で、贅沢なひと時を過ごさせていただきました。

た。都高Pからは高橋副会長、市川及び山口の両理事が、これに参加させていただきました。

田中会長、農業高校の皆様ありがとうございました。



作る方は大忙し！



もちつきの様子

#### ■農業高校で教えていただいたレシピを紹介します。

##### 「おもち5種」

1. 荒くちぎった海苔+花かつおをボールに入れておく。醤油をくぐらせたおもちに海苔+かつお節の衣を着せる。
2. きな粉餅 きな粉+砂糖+塩少々 餅にからめる。
3. あんころ餅 市販の粒餡でも、こし餡でもお好きなほうを餅にからめる。
4. 胡麻餅 荒くすった黒胡麻+砂糖+塩少々を混ぜて餅にからめる。
5. おろし餅 大根おろし+レモン汁+醤油 餅にからめる

##### 「ダイコンの即席漬け」

ダイコン拍子切り、ゆず胡椒、昆布茶、塩、(好みで唐辛子豆板醤) 全部をフリーザーバックに入れて軽く揉んで、常温で1~2時間置く。

## 東京マラソンでボランティア活動に励む高校生たち！

3月22日 東京マラソンが開催されました。

都高P連からは、第60回全国大会東京大会企画委員会から、石川委員長、大羽副委員長、市川が撮影、取材をしてきました。

この日、都立高校生たちは悪天候、低温の中、ボランティアとして活躍している姿をあらこちらで見ることができました。

飛鳥・白比谷・市谷・竹早の生徒たちはいろいろな持ち場で懸命に活躍していました。



給水所係、荷物を受け渡す係、順位札を渡す係、タイムチップを外す係、参加記念品を渡す係。

笑顔で大きな声をかけて、ランナーたちをねぎらっている姿に感動しました。

今後、各校の特色ある活動を取材して、全都にお知らせしてまいります。生徒たちが様々な活動にいきいき取り組む姿を発信していきたいと考えております。お知らせお待ちしております。

## ◆◆東京から発信しよう 子どもたちの自立の未来像◆◆

平成22年

第60回全国高等学校PTA連合会大会

東京大会



## 20年度 都立高校生の活躍

高校名	テーマ	活動した団体、人
上野高校	平成20年5月2日 津軽三味線日本一決定戦 (出場資格5年未満年齢不問の部)で優勝  ペットボトルでワクチンを	2年 神山卓也さん  3年 藤岡晃雄さん
神代高校	平成20年10月8日 神代高校PTA主催講演会	民放局男性アナウンサー氏
西高校	水泳部 女子50M自由形 インターハイ進出	日野薫さん
南平高校	11月17日(月) 奉仕活動 多摩動物講演(アジア園側) 落ち葉掃き等の園内環境整備	1年生
南多摩高校	「異文化講座(こんな生き方もある)」 異国の話を留学生から聞き、異質性・同質性に気づかされる。	2年生の留学生の報告
瑞穂農芸	第59回日本学校 農業クラブ優秀賞受賞  第16回いきいき優秀活動賞	食品科3年竹田佳代さん 畜産科学科2年 佐々木彩さん  畜産科学科3年 渡辺梓さん 畜産科学科1年 佐々木偲さん、 福原美砂さん
小平高校	5月26日(月)・1月8日(木) 奉仕活動 小平霊園清掃  7月28日(月)・7月29日(火)・7月30日(水)・7月31日(木) 奉仕活動 救急救命実習	1年生  2年生
駒場高校	男子バスケットボール 関東大会出場決定 女子バレー 関東大会出場決定 サッカー部 都ベスト8 器械体操部 関東大会出場決定 柔道部 女子団体 関東大会出場決定 陸上競技部 関東大会出場決定 水泳部 関東大会出場決定、全国大会出場決定 剣道部 東京都高等学校新人剣道大会 女子団体 ベスト8  百人一首部 全国大会出場決定 全国優勝	
三鷹高校	ラグビーフットボール部 関東大会東京都予選 新人大会Ⅱ部リーグ戦優勝 サッカー部 全国サッカー選手権 東京都大会ベスト16 関東大会東京都予選7地区準優勝 ハンドボール部 春季大会兼関東大会都予選ベスト32 秋季大会兼全国高校生選抜大会 都予選ベスト32  水泳部 関東大会東京都予選(新人戦) 女子硬式テニス部 東京都高等学校テニス選手権大会 シングルス予選決勝1名 準決勝2名 ダブルス予選決勝1組 団体戦 都ベスト32	
井草高校	第11回国際交流 20年7月4日～17日	生徒たち
農業高校	農業6校大会で男子バスケット部 女子バレー部優勝	男子バスケット部 女子バレー部
成瀬高校	第22回AIU高校生国際交流プログラム	佐久間孝太さん